

仙崎引揚80年記念事業

ながとに残る 戦争の記憶

ニュージーランド
アレキサンダータンブル図書館所蔵

2025年

7月5日 土

11月9日 日

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

月曜日休館、但し月曜日が祝日の場合は翌火曜日休館
9月30日(火)～10月3日(金)は展示替のため休館

ヒストリアながと

戦争・海外引揚から80年。
長門市には、引揚港としての歴史を持つ仙崎があります。また、市内には当時の様子を偲ぶことができる場所もあります。企画展では、市内での出来事を主軸に、当時の時代背景などをあわせて展示します。また、企画展期間中、引揚港仙崎や市内に残る戦跡に目を向け、その地を巡るバスツアーや貴重な体験を当事者から聞く「今、語る。あの日のわたしの記憶」を開催します。節目の年だからこそ、この町で起こった歴史的出来事や、先人たちがどんな思いを持って生きていたのかを知り、「次世代に何を伝えるか」「平和な日常の礎となった出来事」「平和の大切さ」を考えてみませんか。

主催：長門市 共催：帰還者たちの記憶ミュージアム（平和祈念展示資料館）
協力：香月泰男美術館 生活協同組合コープやまぐち 後援：長門市教育委員会

長門市総合文化財センター

ヒストリアながと

所在地

山口県長門市東深川2660番地4

開館時間

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日

月曜日(祝日の場合は翌平日)

お問い合わせ

TEL 0837-22-3703

入館
無料

今、語る。 あの日のわたしの記憶

2人の体験者から当時の貴重なお話を聞いてみませんか。

8月21日[木] 10:00～11:30

場 所：長門市立図書館

定 員：20名（応募多数の場合は、抽選）

参加料：無料

長門市の 戦跡めぐりバスツアー

仙崎引揚げの地・油谷大浦（飛行場跡）の戦跡をめぐり、
ヒストリアながと企画展ギャラリートークに参加。

8月24日[日] 9:30～12:00 ごろ

定 員：長門市民の方 20名

（応募多数の場合は、抽選）

参加料：無料

お申し込みはこちら

申込期間

7月15日[火]～8月15日[金]

申込先

ヒストリアながと TEL 0837-22-3703

帰還者たちの記憶ミュージアム 平和祈念展示資料館 [総務省委託] 戦後80年企画展「苦難の道程 朝鮮引揚げの記憶と記録」

1945年8月、日本が植民地支配をしていた朝鮮半島は、アメリカとソビエト連邦によって分割占領されました。しかし、その場所にはまだ多くの民間の日本人が取り残されていました。

終戦後、彼らがたどった苦難の道程と、帰還のために尽力した人々の姿を、「記憶」と「記録」という側面から見つめます。あわせて、米国国立公文書館に残る記録資料と、帰国した引揚げ者を迎えた引揚げ援護局が果たした役割を紹介します。戦後80年を迎えた今夏、数々の困難を乗り越え引き揚げた人々に思いを馳せていただく機会となれば幸いです。関連イベント「専門家による講演会」や「引揚げ体験者による語り部お話し会」はホームページで日時等をご確認ください。

2025年

<https://www.heiwakinen.go.jp>

7月15日[火]～10月13日[月・祝] 9:30～17:30[入館は17:00まで]

前期 7月15日[火]～8月31日[日] 後期 9月2日[火]～10月13日[月・祝]

会場

帰還者たちの記憶ミュージアム [平和祈念展示資料館]
東京都新宿区西新宿2丁目6-1 新宿住友ビル33階



アクセス

都営大江戸線〈都庁前〉駅A6出口より徒歩 約1分
東京メトロ丸ノ内線〈西新宿〉駅より徒歩 約5分
JR線、小田急線、京王線〈新宿〉駅西口より徒歩 約10分

入館
無料



香月泰男美術館 「戦後80年 香月泰男 戦争の記憶・〈私の〉地球」

香月泰男の画業に影響を与えた従軍・抑留体験の記憶を描いた作品を紹介します。

会期中、シベリヤ・シリーズの《凍土》[山口県立美術館蔵]や香月と従軍・抑留を共にした《絵具箱》を特別展示します。ぜひご覧ください。特別協力：山口県立美術館・帰還者たちの記憶ミュージアム [平和祈念展示資料館]

2025年

7月2日[水]～9月28日[日] 9:00～17:00

会場

香月泰男美術館
山口県長門市三隅中 226

料金

一般：500円(400円) 小中高生：200円(150円) ※カッコ内は20名以上の団体料金